

令和四年度学力検査問題

国語 ① (人文学部) 前期日程

(問題紙 一、十八ページ 別紙解答用紙枚数 一枚)

解答時間 一二〇分

注意事項

- 一、試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 二、本冊子のページ数は右に示したとおりである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがある場合は申し出ること。
- 三、解答はすべて別紙解答用紙のそれぞれの解答欄に記入すること。
- 四、解答用紙の指定された欄(二箇所)に、忘れずに本学の受験番号を記入すること。
- 五、試験場内で配布された問題冊子は試験終了後持ち帰ること。

令和4年度 三重大学個別学力検査

問題訂正

[人文学部・前期日程 国語①]

正	誤	四
⋮ ⋮ ⋮ 謹ム レ ⋮ ⋮	⋮ ⋮ ⋮ 謹ム レ ⋮ ⋮	17 ページ 本文 2行目

正	誤	一
傍線部① 「 ⋮ ⋮	傍線部①に 「 ⋮ ⋮	7ページ 問一 1行目

一

次の文章を読んで、後の設問に答えよ。（*は本文の後に注があることを示す。）

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

(西條玲奈「ロボットとぬいぐるみの距離感から考える人と物の関係性」より。出題に際し原文を一部改めた。)

[注] *『ガーディアン』紙イギリスの新聞。

*スマートスピーカー⇨対話型の音声操作に対応したAIアシスタント機能を持つスピーカー。

*アニマルセラピー⇨動物とのふれあいによって人の心に癒やしを与える療法。

*新山(2018)⇨二〇一八年に刊行された新山竜馬の著書を指す。

*Sharkey & Sharkey(2020)⇨二〇二〇年に発表されたシャーケリーとシャーキーの共著論文を指す。

*ラディカルな⇨極端な。過激な。

*Sparrow(2002)⇨二〇〇二年に発表されたスパローの論文を指す。

問一 傍線部①に「本稿で着目したいぬいぐるみの主要な機能」によって引き起こされることについて、筆者が肯定的にとらえていないことを、次の選択肢の中から一つ選んで、記号で答えよ。

ア ぬいぐるみを連れあるくことで安心感が得られること。

イ ぬいぐるみだけに幼児の世話を長時間任せられると考えること。

ウ ぬいぐるみが旅する姿に喜びを感じることに。

エ ぬいぐるみを側におくと心が落ち着き寝つきがよくなること。

オ ぬいぐるみを生活とともにする生き物のように治療・入院させること。

問二 空欄

X

Y

にそれぞれ当てはまる最も適切な語句を、次の選択肢の中から選んで、記号で答えよ。

ア 安価

イ 安全

ウ 滑稽

エ コミュニケーション

オ サービス

カ システム

キ 清潔

ク デイスタンス

問三 傍線部②に「ソーシャルロボットに対する批判として早くから指摘されてきた懸念の一つが、欺瞞の問題である」とあるが、具体的な欺瞞のリスクについて箇条書きで二点述べよ。

問四 傍線部③に「人間中心主義の前提を批判的に見直したい気持ちに駆られる」とあるが、ここに注目して、人との関係についての筆者の考えを五〇字以内で述べよ。

問五

a

ゝ

d

のカタカナを漢字に改めよ。

二

次の文章を読んで、後の設問に答えよ。（*は本文の後に注があることを示す。）

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

著作権の関係上、公表しません。

(塩野七生「宝石と宝飾」)

〔注〕 *トルコのスルタン⇨ここでは、オスマン帝国の皇帝のこと。

*ハレム⇨イスラム世界における、女性の居室。ここでは、皇帝の後宮のこと。

*寵妃⇨君主から特別に愛された夫人。

*トプカピ宮殿⇨十五世紀中頃から十九世紀中頃までの間、オスマン帝国の皇帝が居住した。トプカピ宮殿に同じ。

*フィレンツェ⇨イタリア中部の都市。

*ポント・ヴェツキオ⇨ヴェツキオ橋。フィレンツェ最古とされる橋で、現在は橋の上に貴金属店が並んでいることで

有名。

*イスタンブール⇨現在のトルコ最大の都市。オスマン帝国時代の首都。

*グラン・バザール⇨イスタンブール中心部にある、巨大な屋根付き市場。広さは約三万七千平方メートル、約四千の

店舗がある。

*ビザンチン帝国⇨東ローマ帝国、ビザンツ帝国に同じ。首都はコンスタンティノープル(現在のイスタンブール)。一

四五三年、オスマン帝国の侵攻により滅亡した。

*山本七平⇨日本の評論家(一九二二—一九九二)。

問一 傍線部①に「私にも決して不都合ではない」とあるが、これは何を指してそう言うのか。最も適当なものを、次の選択肢

の中から一つ選んで、記号で答えよ。

ア フランス生れはセンスが良いこと。

イ 宮殿の中でも外でも宝石を身につけること。

ウ 宝石を一つだけ身につけること。

エ 宝石をたくさん所有すること。

オ 宝石を奴隷女に運ばせること。

問二 傍線部②に「歩調が乱れた」とあるが、なぜか。最も適当なものを、次の選択肢の中から一つ選んで、記号で答えよ。

ア トプカピ宮殿の展示品が学術的に興味深く、取材に熱心になりすぎてしまったから。

イ グラン・バザールが迷路のように複雑で、取材中に道に迷いそうになったから。

ウ イスタンブールの宝飾を見て、財産や投資になる宝石の価値に気がついたから。

エ 見慣れたフィレンツェのポンテ・ヴェッキオと違って、見るものすべてが珍しかったから。

オ トプカピ宮殿とグラン・バザールの宝飾を見て、その素晴らしさに心を奪われたから。

カ 金のほうが好きなのに、日本人はプラチナ好きだと知っている店主にプラチナを勧められたから。

問三 傍線部③に「ようやく、私はつらい決断を下したのである。指輪を四つ選んで、卓上の黒ビロードの布の上にのせた。

四つも買ってしまったのである」とあるが、筆者にとってどのような買い物が理想的で、実際にはどのような買い物をしたのか。「四つも買ってしまった」に注目して、七〇字以内でわかりやすく説明せよ。

問四 傍線部④に「もう一度イスタンブールに、かつてのコンスタンティノープルに行きたい」とあるが、なぜ「イスタンブール」を「かつてのコンスタンティノープル」と言い直したのか。六〇字以内で説明せよ。

三

次の文章は『宇治拾遺物語』の一節である。この文章を読んで、後の設問に答えよ。（*は本文の後に注があることを示す。）

著作権の関係上、公表しません。

（『宇治拾遺物語』より）

〔注〕 *帷||裏地なしの一重の着物。

*清めす||ここでは、外の雪かきをすること。

*かいわぐみて||丸めるようにたたむこと。

*侍||ここでは、侍の詰め所のこと。

*戒師||出家を望む者に戒を授けてくれる法師。

問一 傍線部①「をかしう降る雪かな」、傍線部②「あさましがりけり」、傍線部④「限りなくうれしく思ひ給へて」を、それぞれ現代語訳せよ。

問二 傍線部③「法師にまかりならん」とあるが、なぜ「侍」がそう思ったのか、その理由を説明せよ。

問三 和歌「はだかなる我が身にかかる白雪はうちふるへども消えせぎりけり」について、「うちふるへども」に掛詞がつかわれていることに留意しながら、現代語訳せよ。

問四 『宇治拾遺物語』は鎌倉初期の説話集である。次の選択肢の中から説話を集めた作品を二つ選んで、その記号で答えよ。

ア 『吾妻鏡』

イ 『今昔物語集』

ウ 『沙石集』

エ 『竹取物語』

オ 『玉勝間』

カ 『徒然草』

キ 『夜の寝覚』

四

次の文章を読んで、後の設問に答えよ。（*は本文の後に注があることを示す。また、設問の都合で送り仮名を省いたところがある。）

著作権の関係上、公表しません。

（魏禧「瓶庵小伝」より）

〔注〕 * 呉門楓江 〓 現在の江蘇省蘇州市。

* 瓶 〓 かめ。

* 怙 〓 頼りとする者。ここでは父親の意。

* 文墨士 〓 知識人。

* 隱君子 〓 世を避けた、徳のある人。

* 士君子 〓 学問があり、人格も優れた人。

* 難急 〓 困難が差し迫った状態にあること。

* 舟子 〓 船頭。

* 負販人 〓 品物を背負って売り歩く人。

* 長者 〓 年長者。

問一 傍線部 a「曰」・ b「曰」・ c「曰」の主語を本文中より抜き出して答えよ。

問二 波線部「安得自活」をすべてひらがなで書き下し、現代語訳せよ。（現代仮名遣いでもよい。文末の引用の「と」は不要。）

問三 二重傍線部「負販人亦曰、『瓶庵盛徳長者。』」について、その理由を説明せよ。